

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	港湾施設の設計等に関する技術支援業務
業務概要	本業務は、高知港湾・空港整備事務所で実施する港湾施設の設計等に関する技術的課題等に対し、課題に精通した有識者への意見聴取を踏まえた、技術的検討及び支援を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所長 野本 啓介 高知県高知市種崎874番地
契約年月日	令和6年9月9日
契約業者名	港湾施設の設計等に関する技術支援業務沿岸技術研究センター・いであ設計共同体
契約業者の住所	東京都港区西新橋一丁目14番2号
契約金額(税込み)	¥23,320,000-
予定価格(税込み)	¥23,364,000-
随意契約によることとした理由	本業務は、プロポーザル方式により特定した上記の業者と、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき、随意契約を行うものである
業務場所	-
業務区分	建設コンサルタント等
履行期間(自)	令和6年9月9日
履行期間(至)	令和7年3月14日
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。